

## 施設

### 概要

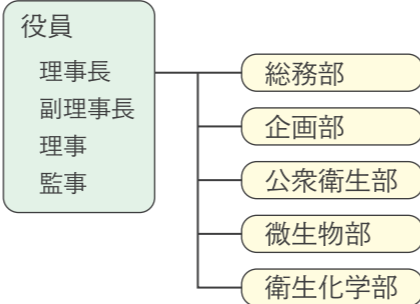
土地	敷地面積	6,449.62 m <sup>2</sup>
建物	総延床面積	21,025.73 m <sup>2</sup>
北館	建築面積	1,421.06 m <sup>2</sup>
	構造	SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)
	階数	地上13階
南館	建築面積	1,310.33 m <sup>2</sup>
	構造	PCaPC(プレキャスト・プレストレストコンクリート造)
	階数	地上8階

竣工 2022年10月

### 建物立面図

13F	大阪市立環境科学研究センター	事務系エリア
12F		
11F		
10F	実習室	
9F	化学系実験室	化学系実験エリア
8F	化学系実験室	化学系実験エリア
7F	衛生化学部	生物系実験室
6F	微生物部	生物系実験室
5F	公衆衛生部	生物系実験室
4F	企画部	化学系実験室
3F	OIPH ホール 総務部	化学系実験室
2F	防災センター	電気機械室
1F	エントランス 学術情報室	分析機器室
	北館	南館

## 組織図



## 沿革

### (旧)大阪府立公衆衛生研究所

1880年12月  
警察部衛生課に、細菌検査・化学試験を主とした検査室を設置



1960年7月  
府立労働科学研究所を統合、大阪府立公衆衛生研究所を設置

### (旧)大阪市立環境科学研究センター

1906年8月  
市立大阪衛生試験所創設

1950年9月  
市立予防衛生研究所及び市立防疫所を統合、大阪市立衛生研究所(1974年12月～大阪市立環境科学研究センター)を設置



### 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

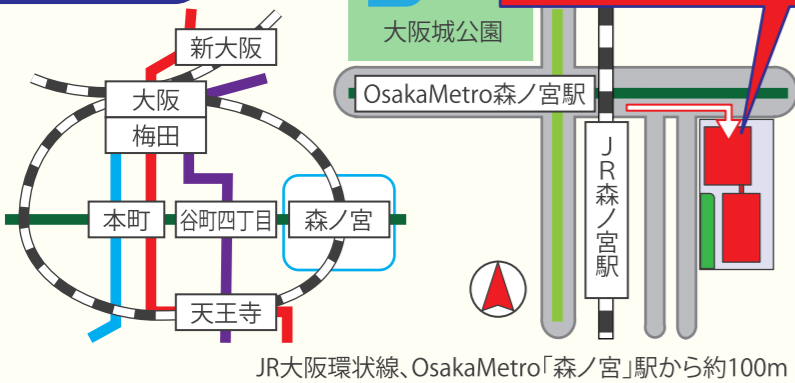
2017年4月  
大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究センターの衛生部門を統合し、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所を設置

2018年4月  
公衆衛生部を設置

2023年1月  
新施設に移転



## 交通案内



地方独立行政法人  
**大阪健康安全基盤研究所**  
OIPH Osaka Institute of Public Health

〒537-0025 大阪市東成区中道1-3-3  
TEL:06-6972-1321 <http://www.iph.osaka.jp>

1026122022.003

## Web site



大安研 HP



大安研ちゃんねる



地方独立行政法人  
**大阪健康安全基盤研究所**

Osaka Institute of Public Health

# 地域とともに健康な未来へ

～公衆衛生の向上に寄与し、人々の健康増進に貢献する～

大阪健康安全基盤研究所では、住民の健康と生活の安全を守るため、感染症や食品、医薬品、水道等の公衆衛生に関する法令に基づいた試験検査を実施しています。

また、それらに関する調査研究、研修指導及び公衆衛生情報の収集・解析・提供等の業務を行っています。健康危機事象の発生時には、公衆衛生行政を科学的かつ技術的に支援する中核組織として役割を果たしています。

住民の健康と生活の安全を守る体制の強化を図り、西日本の中核的な地方衛生研究所をめざします。

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| ◆健康危機管理対応能力の強化   | 情報収集・解析・発信や行政への感染症対策等への助言・提言   |
| ◆疫学解析研究の推進       | 疾病の流行に影響を与えている多様な要因を解析し対応策を探索  |
| ◆試験検査の信頼性確保の推進   | 試験検査部門と独立した信頼性確保部門による内部監査      |
| ◆府内中核市への支援       | 職員向け技術研修の実施、対応困難な高度な試験検査の受入    |
| ◆学術分野・産業界への支援・連携 | 地方衛生研究所の特性を活かした共同研究の実施や相談機能の強化 |

## 各部業務紹介

### 総務部

- 法人の事務  
人事労務、庶務、法務、文書管理や、予算、契約、経理、財産管理といった事務を行っています。
- 研修関連業務  
国内外の公衆衛生関係者や学生等を対象とした、各種技術研修や講習等に関する事務を行っています。

### 企画部

- 企画調整、研究管理  
地方独立行政法人の計画・評価等に関する事務、外部資金研究や共同研究などの研究管理事務を行っています。
- 試験検査の信頼性確保  
検査部門に対する内部監査等を実施することにより、試験検査の信頼性保証業務を行っています。
- 広報関連業務  
ホームページや出版物を通じて、公衆衛生情報や研究成果を随時発信しています。

### 公衆衛生部

- 健康危機管理対応  
実地疫学専門家を擁した疫学調査チーム（O-FEIT）を設置し、府内保健所等への疫学研修や相談対応を実施しています。健康危機事象発生時には一元的に関係機関との連絡を行い、要請に応じて疫学調査支援を実施します。
- 基幹感染症情報センターの運営  
府内全域の感染症情報を総合的に解析し、週報・月報としてホームページ等を通じて情報発信しています。
- 疫学解析研究業務  
感染症の発生動向等に関し、数理疫学モデル等による疫学解析研究を実施しています。

### 微生物部

- 食中毒の原因因子の検索・同定  
食品中の腸管出血性大腸菌、サルモネラ、カンピロバクター、ノロウイルス等の食中毒原因微生物や、微生物規格で定められた衛生指標菌等の細菌学的検査を実施し、食中毒発生時には原因究明の検査を行います。
- 感染症の原因病原体の検索・解析  
感染症の原因病原体（結核菌、腸管出血性大腸菌、薬剤耐性菌、新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス等）の検査や解析、HIVの感染確認検査、定期接種対象疾病の抗体保有調査や病原体の調査を実施しています。
- 病原体を媒介する動物、節足動物の調査研究  
マダニや蚊などの節足動物において、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスやデングウイルス等の保有状況を調査し、動物における各種感染症の感染実態を調査しています。



全ゲノム解析装置



自動菌数測定装置



電子顕微鏡

### 衛生化学部

- 食品に関する試験検査  
食品添加物、重金属、食品容器・包装、残留農薬、動物用医薬品等の食品衛生に関する検査、アレルギー物質や遺伝子組換え食品等の食品表示に関する検査や特定保健用食品の許可試験を実施しています。
- 医薬品に関する試験検査  
大阪府に申請された医薬品の製品試験や後発医薬品の規格検査、健康食品や危険ドラッグ等の検査を実施するほか、行政機関や製造販売業者等からの医薬品の分析法等に関する相談に対応しています。
- 生活環境に関する試験検査  
水道水中の微量有害物質、水系感染症の原因となる環境微生物、繊維製品中のホルムアルデヒドや洗剤成分の検査、大阪府内の大気中や食品中の放射線量・放射性物質について検査しています。



多様な化学物質の特定に適した質量分析装置 (APGC-QToF-MS)



有機金属の特定に適した質量分析装置 (LC-ICP-MS)